

平成31年度 乗務員教育計画予定表

- 4月
- ①事業用自動車を運転する場合の心構え
事業用自動車の公共性と重要性、運行の安全確保、他の運転者の模範となる安全でマナーの良い運転の心構えを指導。
- ②事業用自動車を運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
道路運送法・道路交通法等の理解及び遵守すべきポイント
(参考資料：自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル 本編 p 1～17
春の交通安全運動指導教育
- 5月
- ④乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項
ヒヤリハット研修。集めた情報にて話し合い。
- ⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対処方法
異常気象時の対応、車両火災が発生したとき、バスジャックが発生したとき
車内に急病人が発生したとき
- 6月
- ⑫ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導
- ⑬ドライブレコーダーに記録を活用したヒヤリハット体験等の自社内での共有
- 7月
- 夏の交通安全運動について
- ⑩健康管理の重要性
疾病に起因する交通事故の説明および自社による血圧測定・心電計を用いた検査の実施
(配布資料：自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル 本編 p 83～88)
- 8月
- ⑩健康管理の重要性
SAS検査・MRI検査 順に実施
- 9月
- ③バスの構造上の特徴
車高、車長、車幅、死角、内輪差、及び制動距離等の確認
(配布資料：自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル 本編 p 18～23)
- 10月
- 秋の交通安全運動指導
- ⑨交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処法
(配布資料：自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル 本編 p 68～81)
過労運転防止。飲酒運転防止
- 11月
- ⑤乗客が乗降するときの安全性を確保するために留意すべき事項
乗降時の扉の開閉時における事故防止等の指導
(配布資料：自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル 本編 p 32～36)
- 12月
- 冬の交通安全運動指導
- 1月
- ⑧運転者の運転適性に応じた安全運転
(配布資料：自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル 本編 p 89～94)
労働時間について
- 2月
- ⑥主として運行する経路又は営業区域における道路及び交通の状況
一方通行や、進入禁止、よく利用する経路の確認
- 3月
- ⑪安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法
(配布資料：自動車運送事業者が事業用自動車の運転に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル 本編 p 89～94)